

調査を始めよう

研究では、「誰がやっても同じ結果が得られる」という「再現性」と「客観性」が重要される。ただ、現実的には同じ実験はなかなか行われぬ。その点では、「この人のいうことなら信頼できる」という「主観的な」評価も同等に大切である。「研究不正」は一度でも行くと、信頼をなくし、研究者として復帰するのは非常に困難なのだ。

<p>2 学期の予定</p> <p>⑩ 9/4 アイスブレイク/アンケート</p> <p>⑪ 9/11 調査計画を立てよう</p> <p>⑫ 9/18 調査計画書を完成させよう</p> <p>ココ ⑬ 9/25 調査を始めよう ★計画書の提出</p> <p>⑭ 10/2 (調査、実験・検証)</p> <p>⑮ 10/9 中3の調査計画発表(高1は聞く人)</p> <p>10/16 中間試験</p>	<p>10/23 観劇</p> <p>★10/26 (調査、実験・検証) ※探究week</p> <p>⑯ 10/30 高1の調査結果発表日(中3が聞く人)</p> <p>⑰ 11/6 調査のまとめ</p> <p>⑱~㉑ 11/13 以降</p> <p>3学期の発表資料を作成したり、論文を作成したりする予定です。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

Step1

※調査を始めるとして、注意すべきこと！

◎研究不正

研究不正は処罰の対象となってしまううえ、研究内容だけでなく個人の **信頼も大きく失ってしまいます**。一度行ってしまうと、癖になる人もいます。絶対にやめましょう！！

①改ざん(テキストp.106)

・「改ざん」とは、研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ・研究活動によって得られた結果などを **真正でないものに加工すること**。

・不都合なデータが出たとしても、それが未知の現象の発見となることもある。

・得られたデータについては、自身の仮説と照らし合わせながら、「調査方法や対象が適当でなかった」あるいは「仮説が誤りであった」と解釈を述べることで次の探究をより深化させる。

②捏造(テキストp.107)

・「捏造」とは、自らの主張や都合のいいように、**存在しないデータの研究結果を作り上げること**。

・研究の世界以外にも「冤罪」のような深刻な社会問題につながる事件も起こっている。

③盗用(テキストp.108)

・「盗用」とは、ほかの研究者のアイデアや分析方法、データ、研究結果、論文、ほかの研究者が発案した用語を、**当該研究者の了解もしくは適切な表示をせずに流用すること**。

・書籍や論文はもちろんのこと、インターネットの情報も適切に「引用」をすれば、問題ない。その際には、文章のどの部分が引用なのか、または自身の主張なのか、明確にする必要がある。詳しくはテキストp.174

これは研究不正だ！ダメな例

- ・仲のいい4~5人に聞いたアンケートを学校全生徒から聞いたようにまとめる。
- ・インタビュー内容を、自分の仮説に合致する部分だけ切り抜いて用いる。

Step2

調査計画書の提出

調査計画書を提出しましょう。調査計画書全体を撮影し、「ロイロノート > 教養総合 I > 9/25 調査計画書」に提出して下さい。

Step3

調査を始めよう

計画ができれば、手を動かしましょう。うまくいかはやってみないとわからない。早めに始めた人はたくさん試行錯誤できます。細かな気づいた点も記録をしておく、最後のまとめのときに役立ちます！

Step4

今日のまとめをしましょう。感想や気づいたことを記入し、この **プリント全体** を撮影し、「ロイロノート > 教養総合 I > 9/25 振り返り」に提出して下さい。また、近くの人と今日進めた内容を共有しましょう。

◆まとめ

9月25日 調査を始めよう

担当教員	生徒数	教室	ロイロノート クラスコード				

今日の目標と課題：

- ① 研究不正について理解する。
- ② 調査計画書を提出する。
- ③ 調査を始める。

♪以下のすべての時間は目安なので、適宜調整して下さい♪

1. ★ ワークシートを配布
2. 今日の目標と課題について確認
3. 研究不正について
プリントに書いてある文を読みながら、研究不正について確認すると良いと思います。
テキストにもっと詳しいことも載っています。クラスの雰囲気によって、テキストの続き
(p.108～)の定量的なデータのまとめ方も紹介していただけると、生徒もまとめの見通し
を持てるかもしれません。
4. 調査計画書をロイロで提出させてください。
5. **♡調査スタート♡**
例えば。
 - ① アンケートを今日中に完成させて、次回、みんなにやってもらう
 - ② 校外でのインタビューに向けて、アポ取り、インタビュー内容の精査。
 - ③ おうちから持ってきた実験道具でまずはデータを取ってみる。
6. 今日のまとめを書かせてロイロで提出（2分）
7. 次回、今後の予定（1分）
 - ・ 10/2
この日も調査を進めます。
ワークシートはありません。
 - ・ 10/9
中3の発表を聞きます。
 - ・ (10/16 中間テスト)